

三鷹の森ジブリ美術館

ありがとう! 来場者1,000万人達成



永田さんご家族と中島館長(左端)、清原市長(右端)

平成13年10月1日に開館した三鷹市立アニメーション美術館「三鷹の森ジブリ美術館」が、1月14日、来場者1,000万人を達成しました。記念すべき1,000万人目となったのは、大阪市から訪れた永田晃生(ながた・あきお)さん、祐子(ゆうこ)さん、実央(みよ)さん(6歳)、晃士(あきと)さん(3歳)の4人家族。『となりのトトロ』などのジブリ作品が大好きで、この日は念願の初来場。企画展示『猫バスにのって ジブリの森へ』(下記)を楽しみにしてきたとのことでした。

永田さんご家族には、美術館入り口で出迎えた中島清文館長と清原慶子市長から、花束やトトロのぬいぐるみなどの記念品が贈呈され、美術館のスタッフらとともに1,000万人達成をお祝いしました(写真)。

「美術館やジブリ作品を応援してくださったみなさんに感謝しています」と中島館長。館主の宮崎駿監督に報告したところ、「どうもありがとうございます。うれしいです」と喜びを語ったそうです。宮崎監督は現在、短編作品『毛虫のボロ』を制作中。今年中には美術館で上映予定とのことですので、ぜひお楽しみに。

企画展示『猫バスにのって ジブリの森へ』開催中!

日5月14日(日)まで(予定)

同館への入場は日時指定の予約制。チケットはローソン(一般)または、みたか観光案内所(三鷹市、武蔵野市、小金井市、西東京市の在住・在学・在勤者を対象にした市民特別枠)で販売。くわしくは同館ホームページ[HP](http://www.ghibli-museum.jp/) <http://www.ghibli-museum.jp/>またはNPO法人みたか都市観光協会ホームページ[HP](http://kanko.mitaka.ne.jp/ghibli/) <http://kanko.mitaka.ne.jp/ghibli/>をご覧ください。

同館ごあんないダイヤル☎0570-055777 (休館日を除く午前9時～午後6時)

※休館日＝火曜日。冬季休館ほか長期休館あり。

第107回親子音楽会

「ピエロの赤い鼻を探して!」

生涯学習課☎内線3316

就学前のお子さんから保護者まで楽しめる音楽会です。オーケストラによるクラシック音楽にのせて、朗読とパントマイムによる世界をお楽しみください。出演は、高橋隆元さん(指揮)、岡崎裕美さん、たいらいさおさん(歌と司会)、ジン・マサフスキーさん(パントマイム)。演奏は三鷹市管弦楽団。

日3月12日(日)午後1時30分～3時30分(1時開場)

人630人 所三鷹市公会堂光のホール

申2月17日(金)(消印有効)までに往復はがきで必要事項(11面参照)・参加者全員(5人まで)の氏名・年齢を「〒181-8505生涯学習課」へ(1組1通。申込多数の場合は市民を優先して抽選、2月27日(月)に結果発送)

※定員に達しなかった場合は、当日券を午後1時から配布します。くわしくは3月6日(月)以降に市ホームページまたは同課にお問い合わせください。

三鷹市内の戦跡を訪ねる

フィールドワーク講座

企画経営課☎内線2115

今から約70年前、三鷹は中島飛行機三鷹研究所や日本無線など、飛行機関連の工場が集まる軍需工業地帯でした。同講座では、これらの戦争遺跡を訪ね、平和について学びます。

日3月12日(日)①講演「三鷹市内の戦争遺跡について」＝午後1時30分～2時30分、②フィールドワーク(全行程約5km)＝2時45分～4時30分(小雨決行。荒天時は①の会場で戦跡の紹介)

人中学生以上の方25人 所①大沢コミュニティセンター、②大沢地区周辺(現地解散)

講武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会副代表で法政大学中学高等学校教諭の牛田守彦さん

申3月2日(休)正午までに必要事項(11面参照)を同課☎内線2115・FAX 45-1271へ(申込多数の場合は市民を優先して抽選)

太宰治文学サロン新企画展示

「もの“語り”の始めかた」

同サロン☎26-9150

幅広い世代から支持を集める太宰文学。人間固有の心情が見事なまでに吐露され、語りかけてくるその文体によって、読み手に共感を抱かせるといわれています。しかし、文体やストーリー性だけでなく、読み始めの段階で太宰はすでに読者の心をつかんでいます。同展では、冒頭部分から小説の世界へと引きこむ太宰文学の魅力に迫ります。

日2月7日(火)～6月4日(日)の月曜日を除く午前10時～午後5時30分(月曜日が祝日の場合は開館し、翌日と翌々日を休館)

申期間中会場へ

第83回太宰治作品朗読会『家庭の幸福』

朗読は、テレビやラジオなどで番組キャスターを務めたTBSアナウンススクール特別講師の須賀雅子さん(写真)。

日3月17日(金)午後6時～6時50分 人25人 所同サロン

申3月7日(火)(必着)までに往復はがきで必要事項(11面参照)・参加者氏名(2人まで)を「〒181-0013下連雀3-16-14グランジャルダン三鷹1階 太宰治文学サロン」へ(1人1通。申込多数の場合は抽選)

根付 江戸と現代を結ぶ造形展

好評開催中!

日3月20日(祝)までの午前10時～午後8時(入館は7時30分まで)

※月曜日休館(3月20日を除く)。

¥一般600円、65歳以上・学生300円

※中学生以下・障害者手帳などをお持ちの方は無料。この記事を持参の方は、一般600円を480円に割引します(1回に限り2人まで)。

無銘「戯れる子犬」江戸時代 象牙／4×3×2.2cm

升元「コバタン」2006年 黄楊 2.4×4.7×2cm

桑原仁「甲羅洗い」2011年 鹿角・べっ甲・へご・白蝶貝 3.6×4×2.1cm

関連プログラム

◆出品作家によるトークイベント

「当世根付師勢揃ー古くて新しい根付の魅力発見」

出演は、現代根付作家の及川空観さん、伊多呂さん、栗田元正さん、和地一風さん。

日2月26日(日)午後2時～4時 人70人

所三鷹ネットワーク大学 申美術ギャラリー☎79-0033へ(先着制)

◆ワークショップ こどもアートクラブ「ひみつのポケットボックス」

鳥や虫、野菜、妖怪など、いろいろな根付を見て、箱の中に不思議な世界を作ってみましょう。

日3月4日(土)午前10時30分～午後3時30分 人小学生20人

所美術ギャラリー、芸術文化センター ¥2,000円(材料代を含む)

申2月21日(火)(必着)までに往復はがきまたはファクスで必要事項(11面参照)・性別・学校名を「〒181-0013下連雀3-35-1三鷹市美術ギャラリー」・FAX 79-0030へ(申込多数の場合は抽選)

三鷹市美術ギャラリー

JR三鷹駅前(南口)CORAL5階☎79-0033

<http://mitaka.jpn.org/gallery/>

(公財)三鷹国際交流協会 第77回国際理解講座

「テロの脅威と日本の平和 ―今、中東で何が起きているのか―

同協会☎43-7812

中東問題の現状やイスラム教の基礎知識、その影響力など、イスラム政治思想分野の専門家が分かりやすくお話しします。

日3月4日(土)午後2時～4時(1時30分開場)

所三鷹国際交流センター

人70人

講東京大学先端科学技術研究センター准教授の池内恵さん(写真)

申直接または電話、ホームページで同協会☎43-7812・[HP](http://www.mishop.jp/) <http://www.mishop.jp/>へ(先着制)